

'89 初秋の中国

井上 真佐子
(金沢機工株式会社
井上三郎社長夫人)

天安門事件の不安を心の何処かに抱きながら9月上旬、石川県鉄工協会の中国研修旅行に参加させて頂きました。隣国で、古代の日本にとっては、大先輩の国。今の私達はよく知っているようで、実はアメリカやヨーロッパよりテレビの報道が少ないのではないかしらと思ったりします。例の事件を除いては。

大阪空港より中華民航で上海迄2時間余りで着く。閑散としていた機内に小さなどよめき起きた。皆、丸い窓から身をのり出して中国の龍と云われる褐色の混濁した揚子江の河口の大きさに感動していた。河口が過ぎると中国大陸で限り無い緑の平原が広がる。

上海空港に降り立つと夏の名残りの日射しは強く、むし暑く眼の前は一面工事現場で、高層ビルラッシュらしく起重機のようなものが林立していた。

蘇州市の外事弁公司より若い2人の通訳の人が出迎えてくれた。朱君と王さんである。遠く故郷を離れホテルの近くに住み蘇州外事弁公司に勤務する朱君、24歳の愛くるしい聡明な娘さんの王さん。

蘇州へ向けてマイクバスで80kmの猛スピードで田舎道を走る。青々とした水田地帯を2時間余り近く走っても山岳と云われるものは一つもない。家鴨や鴨が水辺で200羽300羽と遊び、山羊が草を喰む。簡単な家々、村には小さな自転車の修理屋さんがよく目につく。農村の一部には、生活が良いようで2階建の立派な家(屋根の上には籠をそびえさせる—これは日本では、建物を火から守る為と聞くのに、中国では権力の象徴とか)を新築しているのをよく見かけた。黄昏の蘇州の街に入って来た。プラタナスの街路樹が天を被い一層日暮れを感じさせる中、家路へ急ぐ自転車の列、自動車、人々がごった返して動く。警笛を鳴らさばなしだ。

ホテルの客は少なくカナダ人の一行数人がいたのみで朝食時のテーブルはがら空きであった。朝市があると云うので暗い中にホテルを出た。外灯の灯りしか無い夜明け前なのに街は動き始めている。まるで夜明けを待っていたように暗い中で人々が動いている。道路を掃く人、洗濯をする人、道で歯を磨く人、自転車で買物に急ぐ人、買物籠を下げ店頭で列につく人、市場は夕方の近江町のようなのである。冷蔵庫が普及していないので男女を問わず朝食の買物に出るのだそうだ。豚肉を大きな鉞でぶった切り量り売り、リヤカーで跳ねている鯉や鮒に似た魚を売る人。鶏の毛をむしる人、田うなぎをさく女、ニラ、青菜、とにかく活気に溢れている。冷蔵技術が無い故、気温の上らない夜明け前より市場が立つのが納得出来た。文化生活として冷蔵庫を過信している私達よりも新鮮な食品を喰べている。若しかして、私達は冷蔵庫で食品を腐らないようにしてだけ喰べているのではないかしら…と思う。

蘇州市は金沢の姉妹都市で人口550万人。水の都とも云われ水郷が多い。工場を訪ねた。従業員1,000人位で、鉄筋4階建の長い箱型の工場が幾棟もあり、ソ

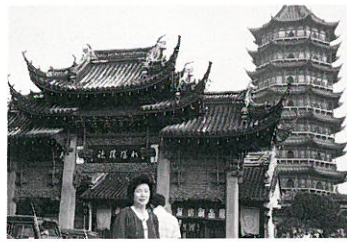
連、日本のNCの機械が入っていた。日本で研修を受けた人々が、私達の一行と再会を喜び合っていた。

電源のスイッチ部品を作り組み立てていた。若い女の人々が流れ作業で広々としたスペースにゆったりと仕事をしていた。壁には、無事故記録や生産性がグラフにして掲示されていた。工場長は英国留学の経験を持つ体格の良い人で、英国型中国人として国際性を身につけていた。昼食を御馳走して頂いたのだが、スッポンの煮付けには驚いてしまった。私達が遠慮していると思われてか、小皿に爪のある足が入って来て、ビックリ仰天! 又、赤米と小豆を甘い味付けで蒸し混ぜたもの等、日本のおはぎの原形かしらと珍しく思った。

「月落ち鳥啼キテ霜満ッレ天ニ…」で有名な寒山寺では、高僧が人々の願いを筆に托して揮毫してくれた。除夜には鐘を撞くと云う鐘楼もあり沢山の現地の人が観光に来ていた。拙政園という名園では、蓮や柳が水辺を楽しませてくれ、屋根の隈の瓦が飛び上っていて掛軸で見た中国絵そのものと思った。楼閣や亭台に遊び時を忘れて庭園美を鑑賞させて頂いた。緑陰では老人達が長閑かに茶を楽しんでいる。玉石工場、刺しゅう工場では、気の遠くなるような仕事を根気よくしていた。一本の糸を24本に分けて刺す両面刺しゅうの技法に感服。翌日無錫の太湖を訪れた。琵琶湖の3~4倍の大きさ。学生時代に習った漢文に出て来た洞庭湖もこんな景色だろうかと思った。中国の鉄道、グリーン車に当る軟座車で移動した。車中お茶がテーブルに運ばれ、植木鉢もついていた。上海の駅は時間待ちの人々が駅舎の前に溢れていた。時間2・3時間前でないといふと駅のビルに入れないのだそうだ。

上海は人口1,200万人。夕方の人、人。自転車の波。中国では人が湧いてくると思う程人が多い。車も多く物も沢山溢れ、レストラン、デパート、どこも混み合っていた。西洋人も多い。街にはフランス映画もかかリイギリス租界、帝政ロシア時代の建築物と覚しき由緒ある建物、揚子江河の交易、船の出入り、上海は国際都市で活気に満ち満ちていた。魚迅記念館、白玉で造られた国宝のお釈迦様のある玉仏寺、上海雑技団(パンダ登場)沢山の尽きない観光名所がある。

中国の雑誌がホテルのロビーにあった。人多シ地少シとあったのに驚いた。中国は地広シとと思っていたのに。地下道や地下鉄が真剣に考えられていると云う。人口問題は深刻で、若夫婦が第二子を持つと昇給はストップとか聞いた。今、古い家は壊され、どんどん新しい共同住宅、高層住宅へと変わりつつあった。中国を旅して来て、今一層中国に興味あり。



金問屋センターニュース

1989.11
No. 45

協同組合 金沢問屋センター 金沢市問屋町2丁目61番地 ☎37-8585 ●発行者/小川甚次郎



企業と倫理

(協)金沢問屋センター
総務委員長 西谷弘次

経済史で良く引かれる例として17世紀オランダ。独立戦争当時ペイラントというオランダ商人が、封鎖線をこっそり破り敵であるスペイン軍に武器を売った。民衆が激怒して非をなじるとペイラントは「わが国では商業は自由のはずだ。もし必要があれば地獄へでも船を乗り入れる」とミエを切った。つまり道徳とか倫理とかいうものをもとしない自由、これは倫理の背骨のない自由という可きであろう。倫理をもとしない自由は一番楽に金がもうかる方に走る。典型的なパターンは政治を志向する資本主義である。権益獲得の為の買収、買い占め、マネーゲーム、土地投機、リクルート事件をきっかけとして、日本は諸外国から倫理のない国と言われていた。日本には昔から仏教や儒教にもとづく立派な倫理があるのだが、政治経済の分野に目を向けると倫理が空洞化している面がある。徳川時代に幕府に近づき政商として投機などで大もうけした紀国屋文左衛門型の商人はイギリス商人などの目には地獄に落ちるとされるが、ところが日本では英雄である。この倫理の裂け目を直す方法をどこに求めるか。リクルート事件でわかったことだがこの倫理を教える立場に立てる人が日本の社会にあまり見当たらない。今ここで長期にわたって広い意味での倫理教育を考える必要があるのではなからうか。

第17回 社員園遊会

恒例の社員園遊会は10月7日(土)、会館前道路を歩行者天国にして賑々しく開催された。

「のみの市販売大会」では組合員商社29社が会館前道路と大ホール・パルス内にテントを張り、格安商品を求める人達で賑わった。

おなじみの模擬店や手相鑑定その他、今回は特別企画としてのど自慢大会が行われ、参加者は鍛えたのどを披露していた。

のど自慢大会順位結果

- 優勝 (株)マルシン 西原良三 「祭り」
- 準優勝 北陸通信工業(株) 松下良子 「千恵っこよされ」
- 第3位 矢部物産(株) 川口 潔 「吉田松陰」



ゲストの加賀ひとみさん



第2回 ゴルフ大会

10月10日(火)、「片山津ゴルフ倶楽部 日本海コース」において、第2回ゴルフ大会が開催された。

午前6時、第1組がスタート、日頃の腕前を競いあった。

[グロスの部]		G		
優勝	川端 嘉平 (株)川 助	78	(昭10.6.6生)	
準優勝	上田 敏夫 石 織 (株)	78	(昭10.10.2生)	
第3位	小倉外志朗 (株)小倉商店	78	(昭12.5.23生)	
第4位	来馬 達也 (株)丸 昌	79		
第5位	川崎 晃 川 崎 (株)	80		
[ネットの部]		G	H	N
優勝	玉井 義昭 (株)タマイ	85	15.6	69.4
準優勝	円道 定一 北陸通信工業(株)	94	22.8	71.2
第3位	伊藤 淳蔵 (株)アイネックス	83	10.8	72.2
第4位	辰川 伸一 北陸通信工業(株)	100	27.6	72.4
第5位	川崎 哲郎 川 崎 (株)	87	14.4	72.6
第7位	森 多市朗 丸与商事(株)	85	12	73
第10位	田中 斉 島 崎 (株)	81	7.2	73.8
第20位	藤木 顕世 藤木工業(株)	97	21.6	75.4
第30位	富木 昭光 富木医療器(株)	95	18	77
第40位	加藤 肇夫 カトー産業(株)	96	18	78
第50位	中村 直彦 共栄電機(株)	99	20.4	78.6
第60位	勝呂 信夫 サンデン販売(株)	94	14.4	79.6
第70位	内藤 信彦 サンデン販売(株)	117	34.8	82.2
第80位	生田 圭右 (株)アイネックス	130	36	94
プービー賞	玉井 利明 (株)タマイ	133	36	97

[共通]

- ニアピン賞〔OUTスタート組〕
 - 北川 浩二 川 崎 (株) 2番
 - 川端 嘉平 (株)川 助 9番
 - 森 多市朗 丸与商事(株) 11番
 - 前垣内要介 (株)前 垣 15番
- ニアピン賞〔INスタート組〕
 - 植竹 格 (株)ウインズ 11番
 - 横川 輝夫 (株)田村勝治商店 15番
 - 植竹 格 (株)ウインズ 2番
 - 円道 定一 北陸通信工業(株) 9番
- ドラコン賞〔OUTスタート組〕
 - 英 浩三 川上産業(株) 1番
- ドラコン賞〔INスタート組〕
 - 小倉外志朗 (株)小倉商店 10番
- ホールインワン賞
 - 吉川 寛 (株)田村勝治商店 9番



川端選手



玉井選手

第15回商社対抗ソフトボール大会

第15回商社対抗ソフトボール大会は、9月15日(金)参加37チームで行われた。準決勝戦のはじまった午後3時すぎに雨となり、9月25日(月)の早朝6時より再試合を行った。決勝戦では共栄電機(株)が丸与商事(株)を15対1で下し、2年ぶり9回目の優勝を遂げた。

- 優勝 共栄電機(株)
- 準優勝 丸与商事(株)
- 第3位 (株)オータニ
- 〃 北日商事(株)

- 最高殊勲選手賞 蔵口 真紀 (共栄電機(株))
- 敢闘賞 東 茂美 (丸与商事)
- 打撃賞 田中のふよ (共栄電機(株))

共栄電機(株)・中村監督の話

「(一昨年まで5年連続優勝だが) 昨年は入賞も出来なかったので、今年は巻き返すつもりでした。投打の噛み合いと新入社員のふんばりですんなりと優勝できました。来年もがんばります」



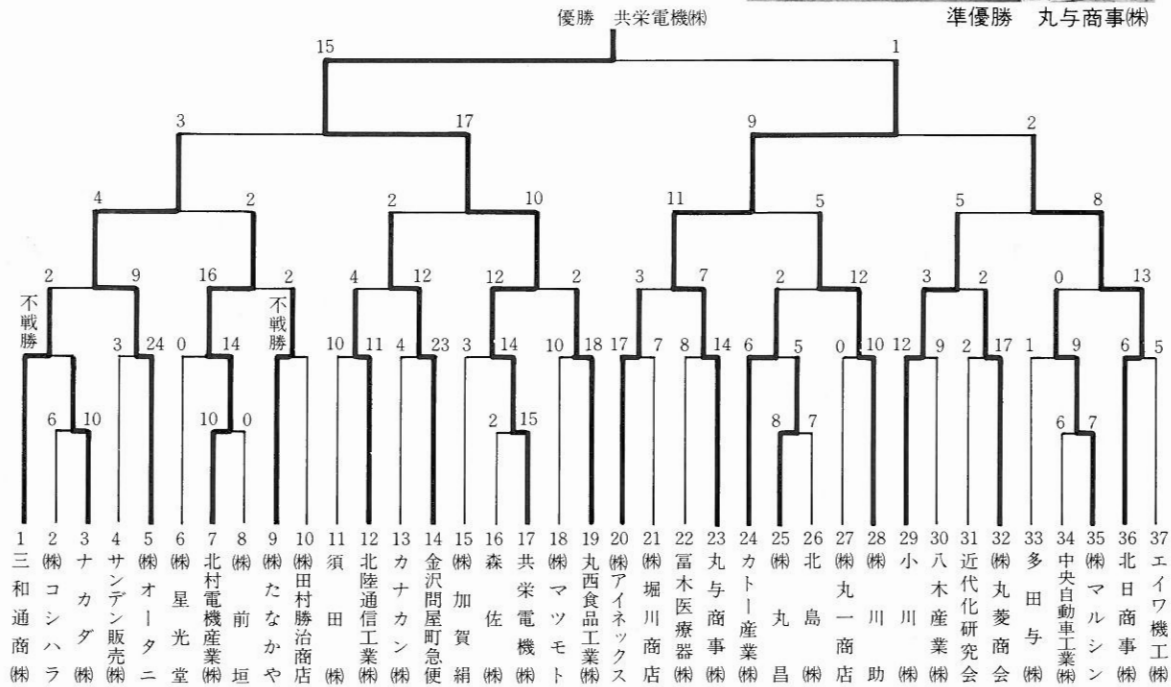
優勝 共栄電機(株)



蔵口選手



準優勝 丸与商事(株)



第22回 商社対抗野球大会

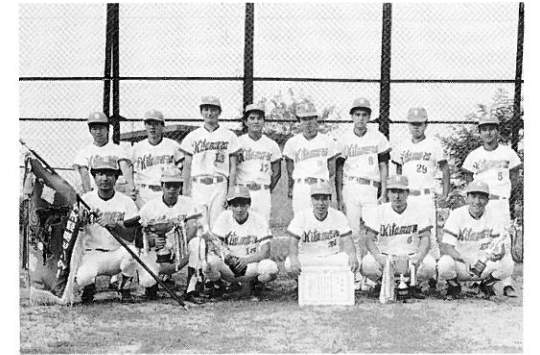
5月9日(火)から参加19チームで行ってきた第22回商社対抗野球大会は7月22日(土)午後3時よりの決勝戦で、北村電機産業(株)が富木医療器(株)を破り、2年連続、2回目の優勝を遂げた。

- 優勝 北村電機産業(株)
- 準優勝 富木医療器(株)
- 第3位 中部東芝家電販売(株)
- 〃 (株)五井建築設計研究所

- 最優秀選手賞 清水 秀樹 (北村電機産業(株))
- 敢闘賞 石垣 彰 (富木医療器(株))
- 打撃賞 島田 健郎 (北村電機産業(株))

北村電機産業(株)・中屋監督の話

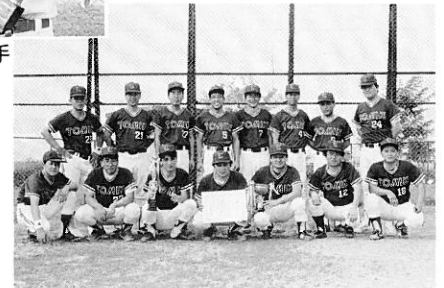
「会社の理解のおかげで練習試合をたくさんこなすことが出来ました。若い力が伸び、ベテランとうまく噛み合ってきたので、来年も優勝を狙います」



優勝 北村電機産業(株)



清水選手



準優勝 富木医療器(株)

